

FM815 Radio Sweet (FMラジオ・81.5MHzでON AIR!)

蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo

毎月第2土曜日  
午前11:00~11:30

5月8日(土)放送予定  
(一社)がもう夢工房

■蒲生地区の人口

(令和3年4月1日現在)

人口: 14,428人 (-17)

男性: 7,153人 (-5)

女性: 7,275人 (-12)

世帯数: 5,357 (+13)

※( )内は前月比



青い花火で医療従事者様に感謝

蒲生北小学校6年生の皆さんに趣旨説明

3月27日市内7ヶ所で一斉にエールの花火が打上げられました。コロナ禍で修学旅行、運動会等の学校行事が中止や縮小され楽しい体験が何も出来ないまま小・中学校を卒業される皆さんを励まし、最前線で疫病に立ち向かっておられる医療従事者に感謝のエールを送ろうと市内の経済団体から声が上がりました。その声は市内全域に広がり、蒲生地区も実行委員会“チーム蒲生”を立ち上げ、本部実行委員会と連携して温かいご支援を皆様にお願ひすることからスタート、蒲生東・西・北の3小学校と朝桜中学校の卒業生、保護者の皆様に蒲生グラウンドに招待してミニライブ、花火大会をすることになりました。折角招待するのだから、卒業生の皆さんに実行委員会の思いを伝えようと各学校の協力を得て、寺嶋嘉孝リーダーが4校を訪問し趣旨を説明する時間をいただきました。

80人余のスタッフで開催することが出来ました。当日は、みんなの思いが通じたので素晴らしい花火日和。卒業生、保護者等470人余と多くの皆様にお越しいただき、がもう組・うさぎくみさんのライブ、続いてバックネットに貼られた大スクリーンに市内各地の打ち上げ会場の様子が映し出され、アイドルグループ「ももいろクローバーZ」のビデオメッセージでカウントダウン、春の夜空に大輪の花が咲きました。

【ひがしおうみ大花火大会実行委員会: チーム蒲生】

### 蒲生コミュニティセンター便り

—各教室をインターネットで簡単予約!—

6月1日(予定)から、パソコンやスマートフォンで、蒲生コミュニティセンター各部屋の利用予約ができるようになります。

### 「あいがもけんぶん塾」第1回のお知らせ

5月22日(土) 13:30~ 小ホール  
演題 華やかで風流 近江のケンケト祭り  
講師 矢田直樹氏(滋賀県文化財保護課主査)

新職員  
の紹介  
です

なかむら さちえ  
中村 幸枝

今年度より蒲生コミュニティセンターでお世話になることになりました。人と人、心と心のつながりを大切に、地域の皆さんのお役に立ちたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

### わいが屋@せせらぎで 楽しいひと時を♪

気軽に立ち寄り、ワイワイガヤガヤ思い思いに過ごせる“みんなの拠り所”『わいが屋@せせらぎ』蒲生地区のみなさんの「できる」や「得意」を活かした楽しい企画を考えています。どなたも参加いただけます。是非お立ち寄りください。



5/21 10:00~11:30 おもちゃ図書館  
(金) 13:30~15:00

ニュースポーツで楽しく身体を動かそう!

6/18 10:00~11:30 おもちゃ図書館  
(金) 13:30~15:00 手話歌♪

場所 東近江市社会福祉協議会蒲生事務所せせらぎ  
問合せ 東近江市市子川原町676番地1  
☎ 0748-55-4895 IP 050-5802-2528

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

HPのQRコード ←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会 (広報企画委員会)

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と

思えるまちづくり

# がまチョコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者: 東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所: 東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL/FAX: 0748-55-3030

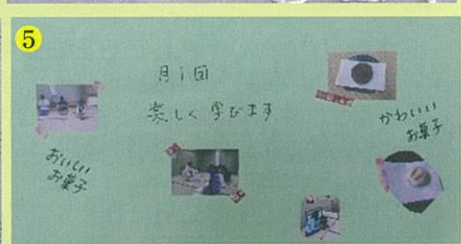
## マックスクラブ発表会 ~一年間ガンバリました!~

3月7日蒲生コミュニティセンターにおいて、令和2年度マックスクラブ発表会を開催しました。今年もコロナ感染拡大防止のため、子ども達が楽しみにしているあかねっ子フェスタは中止し、大ホールで6団体(友情出演含む)による舞台発表、ホワイエでは5団体の作品展示やパネル展示を行いました。また、体験コーナー(和太鼓をたたこう、ねんどで作ろう、フラワーアレンジメント)もあり、多くの来場者がありました。コロナ禍の中、いろいろ工夫をしながら、一年間頑張ってきた発表会となりました。新年度も多くの子ども達の参加をお待ちしています。

【蒲生地区地域教育協議会】



M:みる  
A:あじわう  
K:さく  
S:さわる



①わくわくチャレンジ隊 ②KIDS FLOWER ③陶芸クラブ ④ガリ版クラブ ⑤茶道クラブ ⑥あかね児童合唱団(友情出演)  
⑦マックスダンス 中級 ⑧マックスダンス 上級 ⑨マックスダンス 初級 ⑩蒲生野太鼓わらべ組 ⑪あかねジュニアバンド

## ガリ版伝承によるまちづくりの会

3月23日蒲生コミュニティセンターにおいて、「ガリ版伝承によるまちづくりの会」を開催しました。

昨年度、蒲生はガリ版発祥の地であり、ガリ版を核としたまちづくりに繋がりたいと、ガリ版に関わる9団体（新ガリ版ネットワーク、(一社)がもう夢工房、蒲生岡本町自治会、ガリ版芸術村、東近江市文化・スポーツ部、蒲生支所、地域おこし協力隊、東近江三方よし基金、まちづくり協議会）がそれぞれの活動を共有し、今後のガリ版伝承の視点を探り、「ガリ版伝承によるまちづくり全体構想(案)」が示されました。

今回は、全体構想の進捗確認も含め、各団体の「今年度の活動実績と活動計画」を共有し、やるべき方向性の視点を探りました。



各代表者からは、ガリ版企画展には、県外や大学からの参加、また、ガリ版文化伝承シンポジウムはYouTube配信したことは良かった。謄写版画家の佐藤氏が蒲生に移住される事がきっかけで、若い人の移住が期待される。旧岡村邸の有効活用が大切。ガリ版に特化したホームページの作成。東近江市では臨時職員2名で、ガリ版伝承館の資料整理を行う等の報告がありました。

佐藤氏への支援、旧岡村邸の活用、外部への発信強化等を今後協働でやるべきと共有しました。ガリ版の聖地として、全国発信し、蒲生の誇りある資源として位置づけ、ガリ版伝承館一帯がまちづくりの拠点となるようこれからも進めていきます。

【蒲生地区まちづくり協議会】

## ぶらい 近江鉄道 シリーズ ガチャコンに乗って

おしゃれな駅看板に惹かれて桜川駅から八日市方面行きの電車に乗車。出発してすぐ、前方右側に桜並木が出現。京セラ前駅手前まで続く。アマチュアカメラマンもちらほら。そうか、電車内からではなく、桜の中を走る電車を撮るんや。



蒲生地区まちづくり協議会（広報企画委員会）



登校の図(昭和15年頃、現・蒲生東小学校に寄贈された作品)

蒲生地区まちづくり協議会 (万葉ロマンの里づくり部会)

## 「野謙記(のけんき)①」

蒲生地区の偉人の一人である洋画家・野口謙蔵は、明治34(1901)年6月17日、酒造業を営む野口忠蔵家の二男として生を受けました。画伯は、昭和13(1938)年から日記を付けており、亡くなる4カ月前の昭和19年3月(7月5日、43歳で死去)まで続いています。

今年は生誕120年にあたります。7年間の日記の中から、その月毎に絵と共に掲載し、謙蔵のひととなり「野謙記(のけんき)」と題して一年間に亘り紹介します。なお、原文を尊重しながらも現代文に変更したり、一部省略しています。

### 【昭和14年4月12日(水)はれ】

和尚さん山頭火さんをつれてくる。山頭火さん世捨て人ではない。あれだけの句をつくる人だ。さすがに相当こまかい神経をもっている人だと思った。人好きのする顔であごに五寸ばかりのひげがある。随分のまれる。句をかいたり画をかいたりする。「ひっそりひとり林の子竹になる」とかいた半切をもらう。

八号蘭の画加筆。別に白いバックで蘭八号をかく。

### 解説

和尚さんとは、石塔・極楽寺住職の米田雄郎であり、関西歌人会の重鎮でもあります。謙蔵にとっては短歌の先生であり、年上の友でもあった。全国を放浪した自由律の俳人・種田山頭火が、米田和尚と共に極楽寺からアトリエに訪れた時の様子を記したものであります。日記に記されている3人が、あをじ(春の旅鳥)を題に書いた以下のような合同句が見つかっています。

あけてあをじなく 旅にある 山頭火  
翁とあふ あをじ 雄郎  
風来居 るすにあをじなく 謙

※風来居(ふうらいきよ);山頭火が昭和13年に山口県湯田温泉に構えた最後の小庵の名

## 新型コロナウイルスと共に暮らす

～正しく恐れよう～ 【フレイル編】

長引く、新型コロナウイルス感染症の影響で、高齢者の健康への悪影響が心配されています。なかでも、動かないこと(生活不活発)で、フレイル(虚弱)が進みます。例えば、高齢者が2週間の寝たきりになると、失う筋肉量は、加齢による7年間で失う量に匹敵するといわれています。コロナ禍で外出を控えることは、歩行機会が失われ、筋肉の量や質の低下を招く大きな原因となります。

食事は、筋肉のもととなるタンパク質を中心に、様々な栄養素をバランスよく摂り、筋肉を腫らさないように心がけましょう。フレイルを加速させない以下の3つのポイントが重要です。

1. 栄養
2. 運動
3. 人とのつながり



訂正: がまチョコ168号3ページ「がもうの話」の文面、最終行が欠落していました。正しくは、「・・・いまも地元では観音講が営まれている。」でした。

地域活性化に  
願いをこめて

## 東近江市商工会 蒲生支部

新型コロナウイルス感染症の影響で、日本中の経済が止まり生活環境も一変した一年となりました。

東近江市商工会蒲生支部は、5年前に事務所を閉館し、現在は東近江市湖東支所内に事務所をおき活動をしています。

昨年度は初めて、蒲生支部会員情報交換会を開催し、沢山の会員さんに参加頂き情報交換をすることが出来ました。また、商工会では持続化補助金による販路開拓のための申請をはじめとする各種補助金や給付金、ご融資の相談などの支援をさせていただきました。他にも「東近江市おうちごはん」のチラシ作成による飲食店への支援、「東近江市ももクローカーボン券」事業への取組みにより、地域経済の活性化にも積極的に取り組みました。地域のみなさまには、ご利用いただきありがとうございました。

誰もが予測していなかった現状がいつ回復してくれるのかはわからない状態ではありますが、必ず好転してくれることを信じ、今後の地域発展を願います。

最後に、事業に関わる相談事があれば、ご遠慮なく東近江市商工会へご連絡ください。



再発見

## 連載 がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会  
(万葉ロマンの里づくり部会)

94

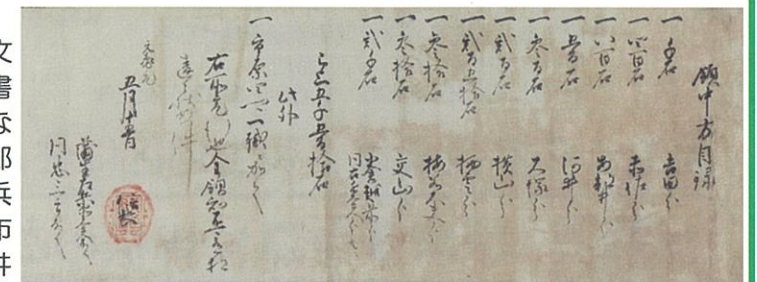
### 蒲生地域に関する織田信長朱印状

織田信長は、永禄11(1568)年9月に足利義昭を奉じて近江に進攻し、その勢いで上洛を果たした。2年後の元亀元(1570)年4月下旬、信長は越前の朝倉攻めに陣するが、北近江の浅井長政の離反により京都に退却し、5月19日に近江(東近江市域)を通って岐阜に帰る。この時、千草越の山中において鉄砲で狙撃されたと『信長公記』に記されている。

その直前の5月15日に出されたのが写真の文書である。B4判ほどの紙2枚を横に貼り継いで書かれている。安部井分、河井分、大塚分、横山分など合わせて5510石を蒲生左兵衛大夫・同忠三郎に与える目録である。忠三郎は後の蒲生氏郷、左兵衛大夫は父の賢秀である。差出人は信長で、「天下布武」の朱印が押されている。安部井は上南城、河井は川合城、大塚は大塚城、横山は横山城に拠った地

域の有力者の土地である。

この1年半前、信長は津田一安(織田忠寛)宛てに、河井新左衛門分、安部井助太部分、横山左近将監分、大塚太郎左衛門分などを与えていて、ほぼ同様の地を津田氏に代わって蒲生氏に渡した。つまり、この文書は蒲生地域が織田信長の支配下に入っていたことを物語る史料でもありと言えよう。



織田信長朱印状 美濃加茂市民ミュージアム蔵